

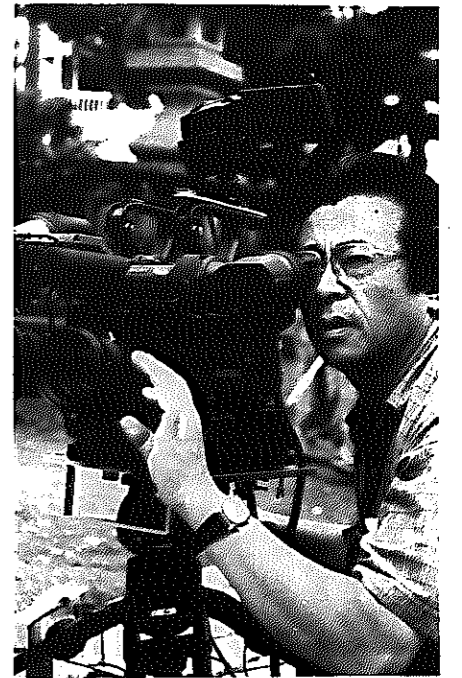
大風合戦立体ビデオが完成

10月13日、14日に試写会を実施

ふるさと創生事業として建設が予定されている「(仮称)白根ふるさと館」で上映する立体ビデオ二本のうち、「白根の大風合戦」が完成し、NHKの自慢予選会、公開放送に合わせ、十月十三日と十四日にカルチャーセンターで試写会を行います。最新鋭の機材を使った迫力ある映像をご覧ください。

「(仮称)白根ふるさと館」に立体ビデオ映写設備を常設

立体ビデオは、ふるさと創生事業として建設が予定されている「(仮称)白根ふるさと館」で上映する立体ビデオ二本のうち、「白根の大風合戦」が完成し、NHKの自慢予選会、公開放送に合わせ、十月十三日と十四日にカルチャーセンターで試写会を行います。最新鋭の機材を使った迫力ある映像をご覧ください。



ことになっています。この設備は、同館のメイン設備として位置づけられています。単なる市のPRビデオとしてではなく、立体ビデオを見た人が、白根にまた訪れたいくなるような、住んでみたいくなるような印象や感動を与えることは間違いありません。

「白根の大風合戦」と

「(仮題)日本のふるさと・白根の秋」を制作

立体ビデオとして制作するのは、「白根の大風合戦」と「(仮題)日本のふるさと・白根の秋」の二本で、制作はNHK放送研修センターに委託。二本とも約十三分のレーザーディスクとなります。「白根の大風合戦」の撮影取材は、五月から六月にか

けて終了。編集作業も終わり、試写会を待つばかりとなっています。「(仮題)日本のふるさと・白根の秋」は、九月十二日から十七日にかけて撮影取材が行われました。それぞれの内容は別表のとおりです。



●9時44分
リハーサルとカメラテスト開始。三つの神楽舞のうちどの部分を撮影するか、検討。「舞い込み」と「刀舞い」の一部分を撮影することに決定。



●午前9時
白根神楽舞保存会の皆さんは、既にスタンバイ。撮影スタッフは、セッティングに忙しく動き回ります。

立体ビデオ第2弾 撮影風景を紹介

立体ビデオ第二弾「(仮題)日本のふるさと・白根の秋」の撮影は、九月十二日から十七日にかけて行われました。九月十三日、NHKスタッフが行った撮影風景取材しました。この日は、白根神楽舞の撮影です。カメラのセッティングや打ち合わせ、リハーサルなど忙しく動き回るスタッフの動きを追ってみました。

最先端の映像方式

公共施設では初の取り組み

立体ビデオの映像方式は「フリップス光学式立体ビデオディスクシステム」といい、NHK放送技術研究所の研究と三洋電気の光ディスク技術によって開発されたものです。このシステムは、現在の立体

ビデオ方式の画像数が一秒間に六十枚であるのに対し、これを倍の百二十枚にすることで、画面に現れる光のちらつき(フリッカー)をなくし、画面を明るく保つのが特徴。とにかく鮮明な画像で、迫力満点なこの立体ビデオ、現在の技術では最高のもの。公共施設が取り組んだ立体ビデオとしては、白根市が日本で最初となります。

カルチャーセンターで試写会を開催

「白根の大風合戦」立体ビデオの試写会を、NHKの自慢の予選会、公開放送に合わせて行います。極めて鮮明な画像で、大風合戦が迫力で実感できます。どなたでも自由に入場できますので、ぜひご覧ください。

□とき 10月13日(土) 午後1時~5時(1回の映写時間は30分、8回投影します)、10月14日(日) 午後1時30分~4時(5回投影します) □ところ カルチャーセンター □問い合わせ 企画調整課 企画調整係(☎322)



●10時17分
本番スタート。保存会、スタッフに緊張が走ります。カメラの位置を変え、三回撮影します。保存会の皆さんは、汗だく。



●11時57分
雨による中断もありましたが、白根神社屋外の撮影も終了。きつといい出来になります。スタッフも自信たっぷり。後片付けを終えると次の撮影現場へ。

白根を思い切りPR

立体ビデオの内容を紹介します

●白根の大風合戦

シーン1 合戦風景。中ノ口川を挟んで、両岸から揚げた24畳の大風を空中で糸を絡ませ、相手の風網が切れるまで戦う。観衆も一緒になって綱を引き合う。

シーン2 燕三条駅。5月中旬になると白根の大風がロビーに飾られる。

シーン3 田園風景。町並み。白根市は、米、ブドウ、ナシ、桃の産地で知られる田園都市。市内には自然をこよなく愛する風情が見られる。白根庭園、旧配水塔の紹介。

シーン4 風作り作業。竹割り、元綱作り、骨組み、絵かき、色塗り、鼻緒立て。風作りの作業をすべて紹介。

シーン5 町挙げてのパレード。開戦の日には、小学生の鼓笛隊を先頭に、参加するすべての風が勢ぞろいでパレード。いよいよ合戦の火ぶたが切られる。

シーン6 出陣式、風合戦。風見の判断、合戦の歴史、風の立ち上がり、走る人、絡み合い、綱の引き合い、川を挟んでの戦いが勇壮に繰り広げられる。風合戦が終わると越後路に本格的な夏の到来。ナレーション：相川浩NHKアナウンサー

●(仮題)日本のふるさと・白根の秋

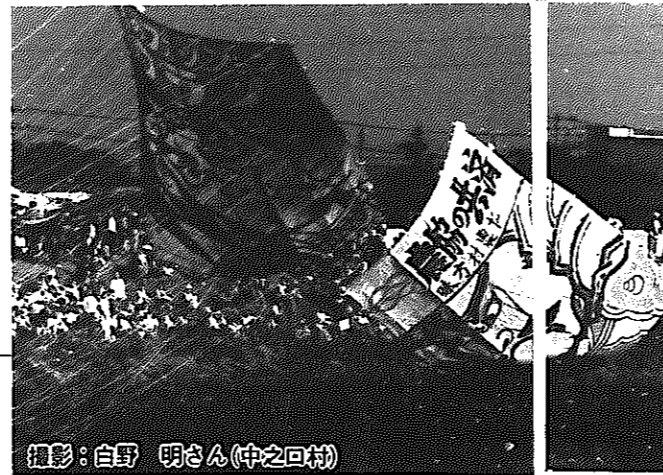
シーン1 実りの秋。黄金の波打つ田、たわなに実るブドウ、ナシの数々。今年も豊かな実りの季節。

シーン2 町並み。ニュータウン。白根市は今や新潟市のベッドタウンとして日々発展を続けるまち。

シーン3 白根の大風。白根といえば大風合戦、250年以上も続いているこの勇壮な行事は全国にも有名。

シーン4 白根の仏壇、特産物と市民生活。仏壇彫刻は、白根の伝統工芸品、熟練した技と心意気で作る。コシヒカリ、ブドウ、ナシ、秋になると白根の特産物が一斉に実る。観光果樹園は、多くの親子連れでにぎわう。朝市のにぎわい。

シーン5 エンディング。実りに感謝する神楽舞が神社に奉納される。伝統と新しさが程よくマッチしたまち白根。



撮影：白野 明さん(中之回村)

